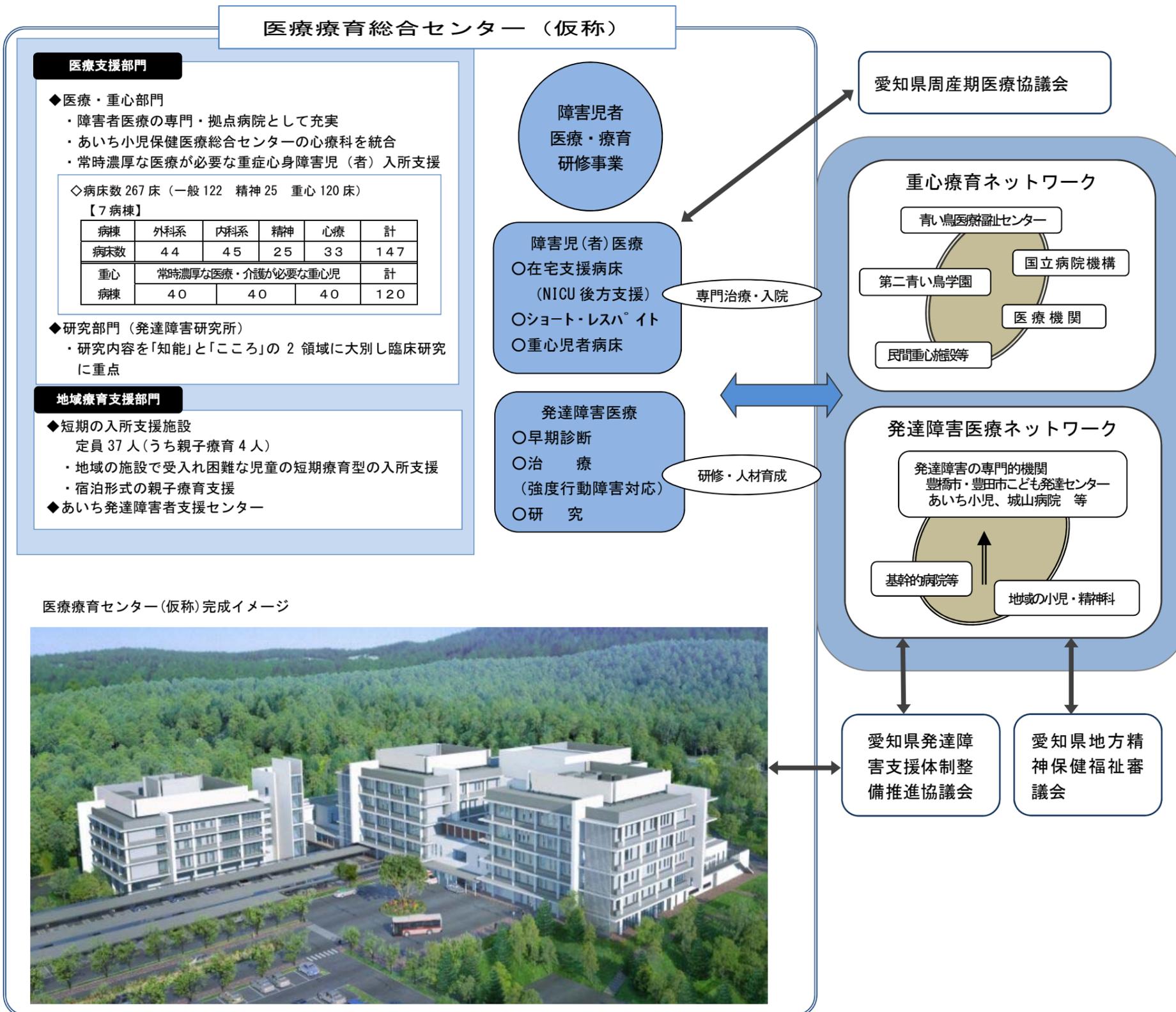


## 発達障害医療ネットワーク構築に向けた提言の進捗状況について

区分	提 言	現在の状況
地域医療関係者を対象とした研修体制の確立	・地域の診療所などを対象とした <b>草の根的な勉強会などに児童精神科医師が出向いていける体制</b> を確立する。	・これまでに豊橋、刈谷地域などで開催された研修会、事例検討会などに愛知県心身障害者コロニー職員が参加している。
	・一般小児科医、精神科医を対象とした <b>発達障害診療についての基礎研修</b> を継続して実施する。	・年2回研修会を開催し(名古屋市内)、単科精神病院の医師をはじめクリニックなどから多くの参加がある。 ・参加医師からは、今後のテーマとして「大人の ASD」「ASD に対する薬の使い方、対処方法」など様々な要望が挙げられている。
	・ <b>事例検討会、コロニー中央病院などでの実習</b> (診療陪席など)の実施について検討を行う。	・現在、名古屋大学学生ポリクリ、周辺地域の研修医を対象とした実習を行っている。
	・発達障害児(者)の救急、入院医療を担う受け皿として、従来発達障害医療に関わりの薄かった <b>単科精神病院の医療従事者を対象に研修会</b> を定期的に開催する。	・年2回実施されている「発達障害診療研修」に毎回定員を超える希望があり、医師にだけでなく看護師、心理士、リハビリスタッフなども参加している。
	・ <b>精神保健福祉士を対象</b> に発達障害児(者)に関連する研修会を開催する。	・年2回実施されている「発達障害医療研修」に単科精神科病院のスタッフも一部参加している。
支援体制の準備及び充実策	・産業医研修に発達障害医療の専門家(児童精神科医)の講義を加えることが可能となるよう、働きかけを行う。	・愛知県産業保健総合支援センターを窓口「日本医師会認定産業医研修会」の講師として招聘される予定である。(平成27年12月及び平成28年2月に予定)
	・市町村などが運営する <b>地域支援ネットワークへの協力</b> を行う体制を作る。	・現時点では自立支援協議会、要保護児童対策協議会代表者会議などへの参加は行っていない。
	・ <b>強度行動障害支援者養成研修</b> について、要請があれば協力を行う。	・平成26年度に開催された強度行動障害支援者養成基礎研修に講師を派遣した。
	・ <b>あいち発達障害者支援センター</b> の人員体制を拡充し、医療的な側面も含めて、組織的に地域の支援業務に関わる人材を育成する体制を確立する。	・平成27年4月からコロニー中央病院吉川医師が副センター長として着任、発達障害研究所竹澤研究員も療育支援課に併任となった。
	・ <b>福祉領域の支援者</b> に対し、発達障害者の地域生活推進の観点から、医療的支援に関する研修を実施する。	・当ネットワークの地域生活困難者WGにて福祉領域の医療支援や研修についてのニーズの聞き取りなどを行っている。
協議会の位置づけ	・ <b>外国語通訳を必要とするケース</b> に対応できるボランティアシステムなどの整備を図る。実際に <b>医療通訳</b> をされる方に対して発達障害に関する講習会を開催する。	・発達障害医療分野に特化したものはないが、「あいち医療通訳システム」としては、平成26年度は1,274件の利用実績があった。
	・ <b>愛知県地方精神保健福祉審議会</b> において、発達障害医療に関しても議論の対象とするよう働きかけを行う。 ・愛知県発達障害者支援体制整備推進協議会と連携をはかり、「 <b>発達障害医療ネットワーク連絡協議会</b> 」の議論の内容を多方面の関係者と共有する機会を定期的に行えるよう、働きかけを行う。	・平成27年3月19日に開催された精神保健福祉審議会において、座長である尾崎紀夫教授の要望により発達障害医療ネットワークの活動について説明。 ・毎年度末に開催される同協議会において当ネットワークの議論の内容について報告してきた。直近では「発達障害医療ネットワーク連絡協議会」として平成27年度からリスタートする事を報告した。 高橋座長からは「より現状包括的にネットワーク構築の検討をしてはどうか」とのコメントあり。

# 医療療育総合センター(仮称)と医療・療育ネットワーク



- 平成19年3月「愛知県心身障害者コロニー再編計画」を策定し、心身障害者コロニーを、地域で生活する障害のある人たちを支援するための拠点となる「医療療育総合センター(仮称)」として再編する。
- 県地域医療再生計画において障害者医療の拠点施設として位置づけ、あいち小児保健医療総合センターの心療科を統合し発達障害医療の拠点として、また小児・周産期医療の後方支援施設として整備する。
- 医師養成のため名古屋大学に設置した「障害児（者）医療学寄附講座」と連携し、コロニーや他の拠点施設などと地域の医療・療育機関とのネットワークを構築する。
- 障害のある方が地域で安心して医療等を受けられるようにするため、地域の医療関係者等への教育研修を行う。

医療療育センター(仮称)完成イメージ



<発達障害医療ネットワーク連絡協議会>

氏名	所属等
宇野 洋太	名大学医学部附属病院（親と子どもの心療科助教）
平田 清二	豊橋市こども発達センター（センター長）
若子 理恵	豊田市こども発達センター（のぞみ診療所長）
浅井 朋子	名古屋市児童福祉センター（発達障害者支援室長）
平野 千晶	医療法人成精会 刈谷病院（理事長）
大瀧 和男	かずおメンタルクリニック（院長）
大村 豊	県立城山病院（社会復帰部長）
栗山貴久子	あいち小児保健医療総合センター（心療科部長）
内田 康史	県障害福祉課障害者施設整備室（室長）
村瀬 忠俊	コロニー（副総長兼発達障害者支援センター長）
吉田 太	コロニー中央病院（副院長）
吉川 徹	コロニー中央病院（児童精神科医長）